



2020年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月10日

上場会社名 大黒天物産株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2791 URL http://www.e-dkt.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大賀 昭司
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役企業戦略室長 (氏名) 川田 知博 TEL 086-435-1100
 四半期報告書提出予定日 2019年10月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年5月期第1四半期の連結業績 (2019年6月1日～2019年8月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期第1四半期	50,940	16.2	1,026	49.8	1,049	45.9	623	—
2019年5月期第1四半期	43,843	8.2	685	△43.9	719	△43.3	21	△97.0

(注) 包括利益 2020年5月期第1四半期 629百万円 (—%) 2019年5月期第1四半期 29百万円 (△96.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期第1四半期	44.60	—
2019年5月期第1四半期	1.51	1.51

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年5月期第1四半期	71,048	33,327	46.7
2019年5月期	72,374	33,219	45.7

(参考) 自己資本 2020年5月期第1四半期 33,212百万円 2019年5月期 33,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年5月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2020年5月期	—	—	—	—	—
2020年5月期 (予想)	—	0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年5月期の連結業績予想 (2019年6月1日～2020年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	95,200	8.0	2,160	54.5	2,705	83.9	1,165	277.9	83.35
通期	193,500	5.5	4,520	64.9	4,520	54.9	2,380	738.0	170.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

2020年5月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、2019年9月までに自己株式が取得されており、これに伴う自己株式の増加10,900株 (約定ベース) を考慮して算出しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年5月期1Q	14,474,200株	2019年5月期	14,474,200株
② 期末自己株式数	2020年5月期1Q	501,620株	2019年5月期	450,020株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年5月期1Q	13,985,658株	2019年5月期1Q	14,081,638株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。尚、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や雇用環境は依然として堅調で緩やかな回復基調で推移したものの、米中通商問題による影響や海外経済の弱含みから、輸出や民間設備投資がほぼ横這いで推移し、先行きの不透明感は増しております。

小売業界におきましては、業種・業態を超えた販売競争の激化や物流費の値上げ、最低賃金の引き上げによる人件費の増加、パート・アルバイトの採用難が深刻になるなど、大変厳しい状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループでは、食の安心・安全を確保するための品質・鮮度管理の徹底やESLP(エブリデイ・セーム・ロープライス)による地域最安値価格を目指してまいりました。また、店舗の老朽化に伴う既存店の建替えを1店舗で実施いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は509億4千万円(前年同期比16.2%増)、経常利益は10億4千9百万円(前年同期比45.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億2千3百万円(前年同四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益2千1百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、175億1千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億3千万円減少いたしました。その主たる変動要因は、その他の流動資産の増加(42億1千1百万円から44億9千4百万円へ2億8千3百万円増加)などに対し、現金及び預金の減少(73億6千3百万円から63億9千6百万円へ9億6千7百万円減少)などによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、535億3千万円となり、前連結会計年度末に比べ5億9千5百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、有形固定資産の減少(424億9千1百万円から420億4千9百万円へ4億4千2百万円減少)、投資その他の資産の減少(114億8千4百万円から113億3千1百万円へ1億5千3百万円減少)などによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、281億9千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億7千9百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、支払手形及び買掛金の増加(124億8千9百万円から128億4千2百万円へ3億5千2百万円増加)、短期借入金の増加(79億9千5百万円から85億6千万円へ5億6千5百万円増加)などに対し、未払法人税等の減少(7億3千6百万円から3億7千3百万円へ3億6千2百万円減少)、賞与引当金の減少(4億5千8百万円から2億4千4百万円へ2億1千3百万円減少)、その他の流動負債の減少(70億9千4百万円から61億6千7百万円へ9億2千6百万円減少)によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、95億2千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億5千4百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、長期借入金の減少(55億7千9百万円から47億9千7百万円へ7億8千1百万円減少)、その他の固定負債の減少(22億1千8百万円から20億9千2百万円へ1億2千6百万円減少)などによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、333億2千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億7百万円増加いたしました。その主たる変動要因は、自己株式の増加による減少(△5億5千7百万円から△7億3千2百万円へ1億7千5百万円減少)に対し、利益剰余金の増加(301億6千8百万円から304億4千1百万円へ2億7千3百万円増加)などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、概ね計画どおりに推移しており、連結、個別ともに2019年7月10日公表の業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,363	6,396
受取手形及び売掛金	263	304
商品及び製品	5,983	5,932
仕掛品	244	221
原材料及び貯蔵品	386	374
その他	4,211	4,494
貸倒引当金	△206	△206
流動資産合計	18,247	17,517
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	26,933	26,908
土地	8,109	8,109
その他(純額)	7,448	7,031
有形固定資産合計	42,491	42,049
無形固定資産	149	150
投資その他の資産		
建設協力金	1,779	1,754
差入保証金	4,775	4,735
その他	4,985	4,898
貸倒引当金	△55	△57
投資その他の資産合計	11,484	11,331
固定資産合計	54,126	53,530
資産合計	72,374	71,048

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,489	12,842
短期借入金	7,995	8,560
未払法人税等	736	373
賞与引当金	458	244
資産除去債務	—	6
その他	7,094	6,167
流動負債合計	28,773	28,194
固定負債		
長期借入金	5,579	4,797
退職給付に係る負債	38	38
資産除去債務	2,544	2,597
その他	2,218	2,092
固定負債合計	10,380	9,526
負債合計	39,154	37,720
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,661	1,661
資本剰余金	1,823	1,823
利益剰余金	30,168	30,441
自己株式	△557	△732
株主資本合計	33,096	33,194
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14	17
その他の包括利益累計額合計	14	17
新株予約権	28	32
非支配株主持分	80	82
純資産合計	33,219	33,327
負債純資産合計	72,374	71,048

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)
売上高	43,843	50,940
売上原価	33,965	39,353
売上総利益	9,877	11,586
販売費及び一般管理費	9,192	10,560
営業利益	685	1,026
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	5	2
受取賃貸料	11	23
その他	16	17
営業外収益合計	41	51
営業外費用		
支払利息	6	9
賃貸費用	—	13
その他	0	4
営業外費用合計	6	28
経常利益	719	1,049
特別利益		
受取保険金	44	—
特別利益合計	44	—
特別損失		
災害による損失	556	—
特別損失合計	556	—
税金等調整前四半期純利益	207	1,049
法人税、住民税及び事業税	213	320
法人税等調整額	△28	103
法人税等合計	184	423
四半期純利益	23	625
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	2
親会社株主に帰属する四半期純利益	21	623

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年6月1日 至 2018年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年6月1日 至 2019年8月31日)
四半期純利益	23	625
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	3
その他の包括利益合計	5	3
四半期包括利益	29	629
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27	627
非支配株主に係る四半期包括利益	2	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(追加情報)

1. 連結納税制度の適用

当社及び一部の連結子会社は、当第1四半期連結会計期間から連結納税制度を適用しております。

2. 自己株式の取得

当社は、2019年7月10日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、以下のとおり東京証券取引所市場における買付けにより当社普通株式を取得いたしました。

自己株式の取得結果

取得期間	取得株式数(株)	取得価額(円)
2019年7月11日～2019年8月31日	10,600	36,339,000
2019年9月1日～2019年9月30日	300	933,000
合計	10,900	37,272,000

なお、当該決議に基づく自己株式の取得は、2019年9月30日をもちまして終了いたしました。

(参考) 自己株式取得に関する取締役会の決議内容

資本効率の向上を図るとともに機動的な資本政策を行うため、自己株式を取得するものであります。

- | | |
|--------------|-----------------------|
| ① 取得する株式の種類 | 当社普通株式 |
| ② 取得する株式の総数 | 100,000株(上限) |
| ③ 株式の取得価額の総額 | 350,000,000円(上限) |
| ④ 取得方法 | 東京証券取引所市場における買付け |
| ⑤ 取得する期間 | 2019年7月11日～2019年9月30日 |